

近代日本研究Ⅳ ―戦時下の慶應義塾と学徒出陣を考える―

2019年4月1日現在、下記の内容で調整が進んでいます。
講義の順番は変更する可能性がありますので、ご了承下さい。

① イントロダクション

：都倉武之（福澤研究センター准教授）

② 戦時下の慶應義塾と塾生（1）

：都倉武之（福澤研究センター准教授）

③ 慶應義塾出身の戦争体験者の話を聞く（1）

：調整中

④ 慶應義塾出身の戦争体験者の話を聞く（2）

：柳井和臣氏（昭和19年法学部政治学科卒）

慶應義塾大学より昭和18年に在学のまま学徒出陣、海軍の航空特攻で一度出撃した後に帰投した経験がある柳井氏にお話しをして頂きます。

⑤ 戦争と平和を展示する（1）

：山辺昌彦氏（わだつみのこえ記念館学芸員）

わだつみのこえ記念館のほか、東京大空襲・戦災資料センター、立命館大学国際平和ミュージアムの設立や展示に関わってこられた経験をお話し頂きます。

⑥ 戦争と平和を展示する（2）

：靖国神社遊就館ご担当者

靖国神社に付設された展示施設である遊就館より講師をお迎えします。

⑦ 戦争と大学 他大学の場合（1）

：東京芸術大学音楽学部大学史史料室ご担当者

近年戦時の学生調査を精力的に進めている東京芸大より講師をお迎えします。

⑧ 戦争と大学 他大学の場合（2）

：調整中

⑨ 戦時下の慶應義塾と早稲田大学

：望月雅士氏（早稲田大学講師）

早稲田大学と戦争について、長年調査を継続されている望月氏にお越し頂きます。

⑩ **戦時下の学生とその思想（１） 上原良司の場合**

：亀岡敦子氏（日吉台地下壕保存の会副会長）

横山寛氏（慶應義塾福澤研究センター調査員）

慶應義塾出身で陸軍の特攻で戦死した上原良司の資料調査や研究に長年携わってこられたお二人にお話しを頂きます。

⑪ **戦時下の学生とその思想（２） 宅島徳光の場合**

：石垣貴千代氏（東洋大学元教授）

慶應義塾出身の戦没者・宅島徳光の遺稿集『くちなしの花』英訳の出版や東洋大学の学徒出陣調査に当たられた経験をお話し頂きます。

⑫ **戦時下の学生とその思想（３） 陸軍中野学校の場合**

：太郎良譲二氏、池田真之氏（中野二誠会）

陸軍の諜報員養成の学校だった陸軍中野学校について、中野の出身者の子孫の会の方にお話し頂きます。

⑬ **戦時下の慶應義塾と塾生（２） 幼稚舎の場合**

：柄越祥子氏（慶應義塾福澤研究センター調査員）

慶應義塾幼稚舎における学童疎開の実態についてお話しします。

⑭ **慶應義塾と日吉台地下壕**

：日吉台地下壕保存の会

日吉キャンパスの地下に現存する旧海軍の地下壕とその保存活動についてお話し頂きます。